

話し方はどうかかな

新出漢字

三回書いてみましょう。送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

乾	烈	猛	込	捕	跳	抜	墨	継	況	稿	普	遅	汗	挟	皆
カン かわーく かわーかす	レツ	モウ	こーむ こーめる	ホ とーらえる つかーまえる つかーまれる とーる	チヨウ はーねる とーぶ	バツ ぬーく ぬーける ぬーかす ぬーかる	ルイ	ケイ つーぐ	キョウ	コウ	フ	チ おくーれる おくーらす おそーい	カン あせ	(キョウ) はさーむ はさーまる	カイ みな
乾	烈	猛	込	捕	跳	抜	墨	継	況	稿	普	遅	汗	挟	皆
乾	烈	猛	込	捕	跳	抜	墨	継	況	稿	普	遅	汗	挟	皆
一	一	ノ	、	一	、	一	、	く	、	一	、	、	、	一	一
⑬ 乾燥 地帯 (かんそう)	⑮ 強烈 な色 (きょうれつ)	⑭ 猛暑 日 (もうしょ)	⑬ 滑り込 みセーフ (こみ)	⑫ 虫を捕 る (とる)	⑪ ボールが跳 ねる (はねる)	⑩ 街道を抜 ける (ぬける)	⑨ 満墨のチャン ス (まんるい)	⑧ 中継放 送 (ちゅうけい)	⑦ 実況の山 場 (じつきょう)	⑥ 原稿用 紙 (げんこう)	⑤ 普通の書 き方 (ふつう)	④ 遅い朝 食 (おそい)	③ 大汗をか く (おおあせ)	② 言葉を挟 む (はさむ)	① 皆さんで 作る (みな)

話し方はどうか

その他の教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を意識して読みを（ ）に書きましょう。

① 説明 から始める	（ せつめい ）	①⑦ 跳ね返る ボール	（ かえ る ）
② 考えを述べる	（ の べる ）	①⑧ 全力を挙げる	（ あ げる ）
③ 大声で発言する	（ はつげん ）	①⑨ 状況の下で動く	（ もと ）
④ 経験から考える	（ けいけん ）	②⑩ 平熱の基準値	（ きじゆん ）
⑤ 友達と遊ぶ	（ ともだち ）	②⑪ 時計の秒針	（ びようしん ）
⑥ 周りに合わせる	（ まわり ）	②⑫ 結論から話す	（ けつろん ）
⑦ ペースを乱す	（ みだす ）	②⑬ 気象情報	（ きしよう ）
⑧ 苦い思い出	（ にがい ）	②⑭ 気象庁の観測	（ かんそく ）
⑨ 声量の不足	（ せいりょう ）	②⑮ 千島列島	（ せんととう ）
⑩ 理解を深める	（ りかい ）	②⑯ 気圧が低い	（ きあつ ）
⑪ 身長測定	（ そくてい ）	②⑰ 技術の発達	（ はったつ ）
⑫ 録音機械	（ ろくおん ）	②⑱ 白組が優勢	（ ゆうせい ）
⑬ 仮名交じり	（ かな ）	②⑲ 気圧配置	（ はいち ）
⑭ 句読点をつける	（ くとうてん ）	③⑰ 氷点下	（ ひょうてん ）
⑮ お昼の放送	（ ほうそう ）	③⑱ 強烈な光	（ きょうれつ ）
⑯ 客に交じる	（ まじる ）	③⑲ 乾燥地帯	（ かんそう ）

話し方はどうか

新出漢字とその他の教科書に登場する漢字の読み

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① みなさんで作る	(皆)	①⑦ せつめい から始める	(説明)
② 言葉を はさむ	(挟む)	①⑧ 考えを のべる	(述べる)
③ おおあせ をかく	(大汗)	①⑨ 大声ではつげんする	(発言)
④ おそい 朝食	(遅い)	①⑩ けいけん から考える	(経験)
⑤ ふつうの書き方	(普通)	①⑪ ともだちと遊ぶ	(友達)
⑥ げんこう用紙	(原稿)	①⑫ まわりに合わせる	(周り)
⑦ じつきょうの山場	(実況)	①⑬ ペースを みだす	(乱す)
⑧ ちゅうけい放送	(中継)	①⑭ にがい 思い出	(苦い)
⑨ まんるいのチャンス	(満塁)	①⑮ せいりょうの不足	(声量)
⑩ 街道を ぬける	(抜ける)	①⑯ りかい を深める	(理解)
⑪ ボールが はねる	(跳ねる)	①⑰ 身長 そくてい	(測定)
⑫ 虫を とる	(捕る)	①⑱ ろくおん 機械	(録音)
⑬ 滑りこみセーフ	(込み)	①⑲ かな 交じり	(仮名)
⑭ もうしよ日	(猛暑)	①⑳ くどうてん をふる	(句読点)
⑮ きょうれつな色	(強烈)	①㉑ お昼の ほうそう	(放送)
⑯ かんそう 地帯	(乾燥)	①㉒ 客にまじる	(交じる)

話し方はどうか

教科書に登場する漢字の書きの続き

送り仮名を正しく書き、漢字に直しましょう。

① 跳ねかえるボール (返る)	□ 家業をつぐ (継ぐ)
② 全力をあげる (挙げる)	□ 梅につぐ桜 (次ぐ)
③ 状況のもとで動く (下)	□ 食べるのがおそい (遅い)
④ 平熱のきじゆん値 (基準)	□ 学校におくれる (遅れる)
⑤ けつろんから話す (結論)	□ バッタがはねる (跳ねる)
⑥ 時計のびようしん (秒針)	□ ハンドルそうさ (操作)
⑦ きしよう情報 (気象)	□ かんそう機 (乾燥)
⑧ 気象片のかんそく (観測)	□ かんそう文 (感想)
⑨ 千島れつとう (列島)	□ セミをとる (捕る)
⑩ きあつが低い (気圧)	□ 糸くずをとる (取る)
⑪ 技術のはったつ (発達)	□ 木の実をとる (採る)
⑫ 白組がゆうせい (優勢)	□ 席をはなす (離す)
⑬ 気圧はいち (配置)	□ 魚を川にはなす (放す)
⑭ ひようてん下 (氷点)	□ かいきんしよう (皆勤賞)
⑮ きようれつな光 (強烈)	□ ばっぽんてきな (抜本的)
⑯ かんそう地帯 (乾燥)	□ 心をこめて包む (込めて)